



はやし 幹人 林もとひとと県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

障害者等用駐車場利用許可証制度

37府県が採用

パーキングパーミット導入を

千葉県、そしてふるさと成田市の発展を願い、活発な政治活動を展開している林幹人県議(成田市選出、4期)は9月定例県議会で一般質問を行い、障害者等用駐車場への駐車許可制度であるパーキングパーミット制度を取り上げ、本県も導入するべきとして県の考えを聞きました。また、台風15号の影響で交通機関がストップし、成田空港が「陸の孤島」と化したことについて、空港会社と連携した災害対策、緊急時の対策を県に求めました。林県議の質問と県執行部の答弁を紹介いたします。

9月定例県議会一般質問



9月定例県議会で一般質問を行う林幹人県議

林議員 駐車許可制度と訳すことができるパーキングパーミット制度についてうかがう。

公共施設やショッピングセンターなどに障害者等用駐車場が設けられているが、ここに健常者の車が駐車してしまい、本場に必要なのが駐車できないということがある。県もポスターを作ったりして啓発をしているが、なかなか効果が上がっていないというのが実情だ。

また、妊娠初期の方や内面的な障害を持っている方などがそのようなところに停めていると、言われもない指摘を受けて

しまうこともある。そこで生まれたのがパーキングパーミット制度で、佐賀県で生まれ、今では37の府県で導入済み。

申請に応じて各自治体が利用許可証を発行するもので、フックが付いていて、バックミラーに引っ掛けて掲示する。

オリンピック・パラリンピックを控えて、ぜひ導入に向けて考えてほしい。

そこだろうか、障害者等用駐車場の適正な利用に向けて、パーキングパーミット制度の導入を含め、より実効的な取り組みをすべきと思うがどうか。

健康福祉部長 パーキングパーミットは、ただ今議員からお話がありましたとおり、障害者等のために設置された駐車スペースの適正利用を目的に、車いす利用者や歩行が困難な高齢者などに、地方公共団体が利用証を交付する制度でございます。

本制度につきましては、利用証を持っていても駐車できないなどの課題も指摘されています。

制度導入と啓発の両輪で

林議員 絶対数が足りない、利用証を持っていても止められないケースがある、確かに問題かもしれないが、それは導入しないことの理由ではない。導入したうえでどううまく運用していくか、あるいは導入したうえでしっかりと啓発していく、啓発することとは非常に大切だが、パーキングパーミット制度を導入したうえで両輪でやっていったらいいのではないかと。

改めて再質問するが、マナー向上の広報啓発活動だけではなく

要望

林議員 オリンピックパラリンピックの開催に向け、多くの議員からも声

林もとひと県議・プロフィール

| ○略歴○ | |
|----------|-----------------|
| 昭和48年 9月 | 銚子市に生まれる |
| 平成 4年 3月 | 銚子市立銚子高校卒業 |
| 平成 8年 3月 | 玉川大学文学部卒業 |
| 平成 8年 5月 | 米国ロードアイランド州語学留学 |
| 平成10年 4月 | 空港グランドサービス入社 |
| 平成12年 4月 | 衆院議員・山崎拓秘書 |
| 平成15年 4月 | 衆院議員・林幹雄秘書 |
| 平成19年 4月 | 千葉県議会議員初当選 |
| 平成23年 4月 | 千葉県議会議員再選 |
| 平成27年 4月 | 千葉県議会議員3選 |
| 平成31年 4月 | 千葉県議会議員4選 |

| ○現職○ | |
|-------|-----------|
| ● 県議会 | 文教常任委員会委員 |
| ● 自民党 | ちば青年局長 |

● 県政や成田市のご相談・ご要望はお気軽にどうぞ

林もとひと県議事務所

〒286-0134
成田市東和田569 なるげや陶器ビル3階D号
TEL.0476-20-0884
FAX.020-4622-9781
Eメール:motohito884@gmail.com



Facebook 林幹人

ホームページ 林もとひと

検索

成田空港「陸の孤島」に

台風15号で1万7千人足止め



県執行部の答弁に対し、再質問をする林県議

林県議、災害対策を要望

林議員 千葉県に上陸した台風15号によって成田空港は陸の孤島となり、最大で1万6900人もの方々が足止めを受けるということになってしまった。そして、1万3300人の方が空港で一夜を明かすという事態になってしまった。

「日本の空の玄関口成田空港はこれで大丈夫か」という声も出ているが、県はど

のように考えているか。総合企画部長 今回、成

えております。今回の事象を踏まえ、国

田空港において、ほとんどの交通アクセスの遮断により、多くの方々が長時間にわたり留まらざるを得なかったことは、非常に残念であると考え

からは、空港会社とともに、外国人旅行者も含めた利用者への情報提供、代替アクセスの円滑な確保などについて検証を行い、その結果を踏まえた対策の見直しと、必要な訓練を行うべく聞いております。県といたしましては、成田空港が、アクセスも含め災害時にも強い空港となるよう、国や空港会社に対して要望してまいります。

アクティブ・ラーニング 7校で研究、成果も

林議員 「主体的・対話的で深い学び」、いわゆるアクティブ・ラーニングの実現に向けて、県教育委員会の現在の取り組み状況はどうか。

また、本年3月に、子供同士が教え合うことを重視した授業展開のモデルプログラムを各学校に示し、研修会等でその理解を深めてい

るところです。これらの社会を生き抜く子供たちに、真に必要な力を育成するには「主体的・対話的で深い学び」が不可欠であり、県教育委員会として、更なる授業改善に取り組んでまいります。

県のRPA実証実験 89%の時間削減

林議員 ホワイトカラーのデスクワークをパソコンのソフトで代行させるRPAについて、県が実施中の3つの実証実験によって分かった成果と課題、そして、今後、本格導入に向けての取り組みはどのようなものか。

これを受けて、県教育委員会では、平成29年度より、授業改善に係る研究指定校を3校から7校に増やしました。これにより、例えば、子供が活発に討論するためのグループ作りの工夫や、調べたことを異学年に発表することで理解を更に深める指導などの成果が挙がっており、これを各学校に広げてまい

総合企画部長 今回、3つの業務を選定し、集計作業や報酬支払いなどの作業について実証実験を行った結果、合計で466時間がかついていた作業時間が52時間となり、約89%を削減できることが分かりました。一方で、事前の想定に比べて、業務手順を自動化する設定に時間がかかることや、プログラムを安定的に動

成田空港の地位低下 五輪控え心配する声

林議員 羽田は国内、成田は国際と役割分担されてきたのは過去の話で、20

10年から羽田の再国際化が果たされ、羽田からも国際線が飛ぶようになった。

利用客のニーズもあり、今年では年間9万回、国際便が発着している。さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックを控えてさらに3万9千回の国際線が割り振られる。こうなると、成田の地位がさ

らに低下するのではないかと心配する声があちこちから出ている。そこで、成田の地位がさ

知事 今月2日、国土交

通省から来年3月から増便が予定されている羽田空港国際線の国別配分数について発表がありました。

増便される5便のうち成田から羽田に移行することが明らかになっているのは、米国のデルタ航空の5便と

チーバくん大使 26カ国延べ184人任命 SNSで魅力発信

林議員 チーバくん大使を活用した情報発信事業の実績はどうか。総合企画部長 県では、留学生などの県内在住の外国人を「チーバくん大使」として任命し、観光や暮らしの中で感じた千葉県の魅力を、フェイスブック等のSNSを通じて、母国語で発信していただく取り組みを実施しています。

これまで任命した大使は、平成23年の事業開始以来、26の国と地域にわたり、延べ184名となります。

任期終了後も引き続き働きかけるべきかと思うがどうか。総合企画部長 チーバく

ん大使には、任期終了後も、SNS等で継続的に情報を発信するよう依頼しており、県からはモニターツアーや観光振興に関する意見交換会について、随時、案内し

ていこうです。今後とも、任期が終了したチーバくん大使にも一層活躍していただけるよう、季節の観光情報等についてお知らせするなど、更なる情

再質問 総合企画部長 RPAの特長や活用方法を多くの職員が理解し、業務改善に向けて、県庁全体の多くの業務でRPAが活用されることを目指してまいります。

報提供に努めてまいります。林議員 歴代のチーバくん大使へ積極的に情報発信を行って、制度の有効活用をしていただきたい。